

## 問 質の高い自治体づくり

## 答 行政内容の説明が重要



西山富三郎議員

**問** 自治体の最大の課題は、その質を高くすることにあり。

(1) 透明性、説明責任、自己チェックは機能しているか。  
(2) 能力、実績に基づく人事評価制度の進み具合は。

(3) オンブズマンによる勧告の実例はあるか。  
(4) 自治基本条例は制定しないか。

## 答 (山口町長)

(1) 町が行う事業については、町報やインターネットで知らせ、議場でも説明している。

自己チェックは、事業評価制度の導入や町長の手紙などの公聴制度で判断をする。  
監査委員制度もその一つと思う。

(2) 人事評価制度は18年4月から給料構造の改革を進めることとしている。

現在プロジェクトチームを編成し、評価項目、評価の方法などの原案を作成している。

(3) 現在のところ勧告の実例はない。

(4) この条例の制定には、法律的体系の整合性への疑問も指摘されており、更に検討したい。

## 問 保育所の内容

## 答 教育的要素も含む

**問** 保育所は就学前教育だと考えている。

教育の名に値する保育が行われていると思う。幼児教育課の新設

## 問 合併による公文書の保存は

## 答 歴史文化の資料保存と共に

## 問

地域の歴史、住民生活の記録として伝えられた公文書が合併時に適確に引き継がれず、散逸、廃棄されたりしないか心配である。

(1) 合併時の保全状況は。  
(2) 公文書館の設置、公

(1) 乳幼児に必要な初期学習とは。  
(2) 昭和38年、当時の文部省と厚生省の次官通達

が共同で出された。「資質を養っていく」保育内容にその後両省からの通達はあるか。

(3) 小学校との連携はどうか。

文書室は。  
(3) 旧3町の町誌編さんを進めるべきだ。

## 答 (山口町長)

(1) 3町合併前の同時期に文書整理を行った。  
(2) 県の公文書館で保存するもの。

(3) 廃棄するもの。  
3分類し旧町の書庫等で保存している。

(2) 合併協会で、民俗資料・歴史資料・埋蔵文化財などの地域資源を保存、活用することを協議している。

公文書の保存、活用も併せて検討する。

(4) 「たしかな表現力」  
「豊かに表現しうる力」  
の中身はどういうことか。

## 答 (山田教育長)

(1) 初期学習は乳幼児に新たな脳の刺激を行うことで大事な部分である。

教育委員会としては学習環境を整えていく

## 答 (山田教育長)

(3) 旧中山町は編さんを進めている。数年後には完成する。

旧名和町は昭和53年に、旧大山町は昭和55年に編さんしているが、合併まで空白期間がある。

ことが特に大事だと思える。保護者に子育ての学習機会を設けたい。

(2) 3回の改訂があり、平成12年4月に新保育指針が示された。

3歳児以降については教育的要素も発達段階に応じ加えている。

(3) 学校からは、保育所に体験入学や運動会などの案内をし、年長組の子ども達が学校行事に参加している。

小学校の教育学習になじんだり親しんでもらっている。

(4) 表現力を支

る。

旧3町の出来事などを町誌として残し活用していく必要があると思う。対応について検討し、早期に取り組みたい。

え育てるのは豊かな生活体験が大切であり、生活体験のうちに表現力については、生活体験を自分の感性でとらえたり言葉で表現するということが教育の役割だと思



粘土あそび「何ができるかな」